

2007年度 環境出前授業研修会事業

(第3回 1月 6日 13:30~16:30 於 キュポ・ラ本館 M4F

かわぐち市民パートナーステーション)

第3回 アンケート調査結果報告

NPO 法人川口市市民環境会議

〔1〕テーマ「学校における環境教育について」

- ・子ども達への伝え方
- ・環境出前授業の可能性
- ・ディスカッション

〔2〕講師

戸塚南小学校教諭 菊次哲也 先生

講演 「子ども達への伝え方」

NPO 法人 エコ・コミュニケーションセンター 森 良 氏

講演 「環境出前授業の可能性」

全体ディスカッション(先生にお聞きしたい質問内容 Q&A 他)

〔3〕参加者 計 44名

- ・年齢 20代4人 30代2人 40代4人
50代12人 60代18人 70代以上2人 不明2人
注(50~60代の方々が圧倒的に多い状況です)
- ・性別 男18人 女12人 不明14人

〔4〕受講者アンケート回収結果

回収率94.1%

《受講アンケート調査結果》

1. 研修会内容には、満足されましたか？(満足率 90.6%)
ためになった・・・91% 普通・・・6%
物足りなかった・・・0% 無回答・・・3%
2. 内容はいかがでしたか？
難しかった・・・6% 普通・・・70%
やさしかった・・・14% 無回答・・・10%
3. 今後の環境出前授業(or講座)に役に立ちそうですか？(役立ち率 84.3%)
おおいに役に立ちそう・・・84% 普通・・・13%
役に立つかはわからない・・・0% 無回答・・・3%

4. 特に良かった（役に立つと思う）内容ありましたら、お書きください。

（記入回答数 28人 以下順番記載はランダムです）

- ・それぞれの地域で活躍していらっしゃる方の体験談が聴けて良かったと思います。
- ・様々な人達がいると、情報を知りよかったです。特に学校教育コーディネーターのしくみ、制度もとても参考になりました。
- ・環境という事でテーマが広がるヒントを頂きました。ありがとうございます。
- ・素晴らしい先生がいらっしゃいます事も知りました。
- ・子供達とのせし方や体験の必要性
- ・子供に対する対応の仕方、指導の仕方について新しい知識を得られた。
- ・実例を豊富に取り入れた説明に良く理解でき、また今後で参考となった。
- ・子供達に教える経験がなかった者として、大いに参考になった。
- ・菊次先生：子供たちに通貨（エコチケット）を使って、関心をもたせることと新聞や校内新聞での周知活動 森先生：発言者の意見をフィードバックし、会全体に投げかけた先生自身がまとめていくというという手法
- ・菊次先生の学校に現場の実態を話していただいた事、具体的な事例は心に残りました。
- ・菊次先生の話全体
- ・菊次先生のお話がとても良かった。資料ありがとうございました。
- ・菊次先生の実践の話が聞けてよかったです。環境マネーはまねしてみたいです。
- ・菊次先生のお話、実際具体的な話が聞けて良かった。
- ・菊次先生みたいな先生がいっぱいいればいいなと思いました。
- ・菊次先生の講演は非常に良かった。このような先生が各校に多数増えると良いというのが実感
- ・直の先生の声が聞けた。
- ・現場の先生の本音のお話
- ・現場の先生の活動や、要望、課題など知ることができ、ありがたかった。
- ・現場の先生の実践されている内容のお話が聞けてとても参考になりました。学校へのアプローチの仕方など参考になりました。
- ・学校の先生から本音を聴く事が出来て大変参考になりました。又、各地域の参加者からも話した聞いて日本全体の流れ、時代の動きが理解出来、感謝致します。
- ・直接学校の先生と環境学習について話し合ったことは大変為になった。環境に熱心の先生がいなくなると、その学校の環境活動が弱まることか・・・よくあるが、それをなくすのは、地域の住民の力も必要であるとのこと、大変為になりました。

- ・学校とのつながりのつけ方、具体的な話し合い、ヒントがえられ、大変参考になった。
- ・学校での環境教育をよく理解出来た。でも先進例の一つで終わってもらったら困るという気もある。
- ・具体的なノウハウを受けることができた。
- ・フィードワークとワークショップの重要性を認識できました。また、この分野は初めてですので、全般的に大いに参考になりました。ありがとうございました。
- ・フィードワークの重要性を改めて感じました。人生上大変なことだと感じました。
- ・社会構成学習制度に興味がありました。
- ・コーディネーター制度について市関係者に働きかけてみたいです。
- ・学校教育コーディネーター

5. 今後、受講してみたい研修会がございましたら、お書きください。

(記入回答数8人 以下順番記載はランダムです)

- ・出前授業という制約があると思いますが、環境奉仕活動の一般市民への浸透方法をどうしていくかについて
- ・ゴミは環境問題を考え考える原点と思っている。ゴミについて何を考え、どう取り組むべきか、その取り組みをどう実践するかについて話せる人の話を・・・できれば広く市民が聞ける場を設けてもらって・・・
- ・リサイクルについて
- ・高校生を対象とした環境教育の実践経験の話を聞きたい。
- ・学校と地域の関わり方の詳細について
- ・実際に行われた授業の詳細な評価
- ・実際の授業見学
- ・もっとたくさんの先生の話が聞きたいです。
- ・効果的プレゼンテーションの方法(出前授業の提案のため)

6. その他、何かありましたら・・・。

(記入回答数16人 以下順番記載はランダムです)

- ・親としての視点で、学校に期待を持つことは難しいと思っていましたが、菊次先生のような意識の高い先生が校内にいらっしゃるだけで学校にも多大な可能性があると感じました。地域、PTA,先生方とコミュニケーションを円滑にし、長いスパンで子供たちに環境に対する興味を持続していけるよう、努力ができると思います。
- ・菊次先生のような先生がどの学校にもいるのでしょうか？
- ・先生方もたくさん参加できるといいですね。

- ・先生と部屋が一体になった研修でこの形も大変意義になった。
- ・子供を通じて親の意識改革 資源の浪費の削減（復古？） 前進
- ・今回の研修では、学校での環境教育の優秀なケースであったわけですが、子ども達は学校の間、学校とのかかわりの中で環境について学び、どう行動すべきかを知ったわけですが、子ども達を大人になるにしたがって、ここで学んだことはどうなるか、今の社会の中では大いに疑問である。親の背を見て子は育つというが、世の大人達が環境についても気に配った社会のベースがなくてはと思う。子どもに対する環境教育そのものの大事さはわかるが、同時に子ども達が成人になって加わる社会づくりも大事、大人が身近にできる環境活動をとにかくやるのが何より大事。それを広めていくこと。
- ・小生、小学生の登下校時の防犯パトロールに参加しています。230名位の小学校と毎朝会う機会がありますが、この機会に環境問題を子供達に問いかけたいと思っています。今日は色々な参考になりました。
- ・第3回環境出前授業研修会の質問内容に「習熟度の把握」の答えに文科省の学習指導要領・教科書会社のサイトを見る様に、との事ですが、もう少し具体的に教えて頂ければと思います。
- ・かわぐち市民パートナーステーションに初めてお伺いしまして、一歩踏み入りとても活き活き、熱いものが感じられ感動しました。本日はどうもありがとうございます。
- ・初めて環境についての講演会（勉強会）をうかがいました。これから地域人として自分にできることから始めてみたいと思っています。
- ・もう少し出前授業の実例をうかがいたかったです。
- ・とても第3部は良かったと思います。だんだん良くなって来たと思います。
- ・大変有意義でした。
- ・毎回勉強になりありがとうございました。
- ・本当にありがとうございました。
- ・次回 7：00となっておりますが、是非 4：00頃終わる様にお願いします。

以上